

## 競技注意事項

### 1. 競技規則について

本大会は、2014年日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項による。

### 2. 競技方法について

(1) 男女別学校対校とする。

(2) 男女別の学校得点によって順位を決定する。種目得点は、1位8点・・・8位1点とする。ただし、オープン競技は得点に入れない。

### 3. 練習について

練習は、補助競技場または雨天練習場を使用する。ただし、投てき練習は禁止する。

競技場での練習は、以下の時間帯で行うことができる。

8月15日(金) 準備終了後～12:10

8月16日(土) 7:30～9:20

8月17日(日) 7:30～9:20

### 4. 招集について

(1) 招集所は、第4コーナー外側に設ける。

(2) 種目別の招集開始・完了時刻は、競技日程欄に記載のとおりである。

(3) 招集の手順

① 招集開始時刻に競技者係の点呼を受ける。同時にトラック種目出場者は腰ナンバーカードを受け取り、指示された場所につけること。同時にナンバーカード・スパイク等の確認を受ける。

② 点呼の代理は認めない。招集完了時刻に遅れた者は、棄権したものとして処理する。

③ 2種目同時に兼ねて出場する競技者は、事前に本人がプログラム添付の「2種目同時出場届」に必要事項を記入し、第1種目の点呼時に競技者係に提出すること。その場合に限り、代理人の点呼を認める。

(4) リレー種目について

① リレーのオーダー用紙は、各ラウンドの招集完了時刻1時間前までに競技者係に提出すること。オーダー用紙はプログラム添付の用紙を使用すること。

② オーダー用紙の提出がない場合は、棄権したものとして処理する。

③ 点呼は、4人全員で受けること。(他種目に出場し、届出完了の場合は代理人可)

(5) 事前に棄権の種目がある場合は、招集開始時刻までにプログラム添付の「棄権届」に必要事項を記入し、競技者係に提出すること。

(6) 招集所から競技場所へ行く場合は、競技者係の指示に従うこと。

### 5. 競技進行について

(1) 番組編成及び競技の抽選について

① レーン順・試技順はすべてプログラム記載の順番とする。準決勝以降の組み合わせは、すべて番組編成員が行い、記録掲示版付近及び招集所で発表する。

② トラック競技において次のラウンドへ進出する際、その最下位で同タイム(1/100単位)が出た場合下記の方法によって進出者を決定する。

・ 空きレーンがある場合 同タイム者の進出を認める。

・ 空きレーンがない場合 写真を拡大して精査し優劣の判定をする。

(それでも決められない場合は本人または代理人により抽選する)

・ オープンレーンを使用する種目は同タイムの競技者全員の進出を認める。

(2) 競技について

① 競技役員・補助員及び当該種目出場者以外は競技エリアに立ち入ることができない。また、競技者の本部前の通行を厳禁する。

② 短距離種目では競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走ること。

③ トラック競技におけるスタートについて

A スタートの指示については英語とする。

a 400mまでの競走(リレー競技を含む)における指示は、「位置について(On your marks:オン・マークス)」 「用意(Set:セツト)」の言葉を用いる。

b 400mを超える競走(リレー競技を除く)における指示は、「位置について(On your marks:オン・マークス)」の言葉を用いる。

B 一度目の不正スタートで、その競技者は失格となる。

④ スパイクピンは11本以内とし、9mm以下のものを使用すること。ただし、走高跳・やり投については12mm以下とする。

⑤ ナンバーカードはユニフォームの胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は胸部または背部だけでよい。

(3) 跳躍競技について

①走高跳・棒高跳のバーのあげ方は下記のとおりとするが、状況に応じて変更する場合があるので審判員の指示をよく聞くこと。

男子 走高跳 155(練)－160－165－170－175－180－185－190－193

女子 走高跳 125(練)－130－135－140－145－150－155－158－161

男子 棒高跳 240(練)－260－280－300－320－340－350－360－370

女子 棒高跳 210(練)－220－230－240－250－260－270－280－290

\* 同記録による1位決定と近畿大会出場権決定のバーの上げ下げは、走高跳2 cm、棒高跳5 cmとする。

②三段跳の踏み切りは下記のとおりとする。

男子 12m00      女子 10m00

## 6. 競技用具について

(1) 棒高跳のポール及びやり以外の競技用具は、競技場備え付けのものを使用すること。

(2) やりの検査は、競技開始の80分前より60分前までに、第2ゲート横用器具庫で行う。

## 7. 表彰について

(1) 各種目3位までの入賞者を表彰する。成績発表後直ちに受賞者席(正面玄関エントランス)に集合すること。他の種目に出場している場合は、必ず表彰係に連絡の上代理人を出すこと。

(2) 表彰式では以下の表彰を行う。

- ・男女別優勝校には県高体連陸上競技部より、優勝盾を授与する。
- ・男女別総合・1年の部・2年の部各3位までの入賞校に賞状を授与する。
- ・男女優秀選手各1名に最優秀盾を授与する。
- ・男女別優勝校に顧問表彰をする。

## 8. 近畿高校ユースの出場について

各競技3位までに入賞した選手は、近畿高校ユース(大阪・ヤンマーフィールド長居)の出場権を得る。ただし、やむを得ず欠場する者、県外の大会・記録会等で今季自己最高記録を出した者及びリレー種目の登録メンバーについては、本大会終了までに顧問が本部情報処理室まで申し出ること。

## 9. その他

(1) 競技場の開門は、次のとおりとする。

8月15日(金)                      8時30分

8月16日(土) 17日(日)      7時30分

(2) 記録は、玄関ホール前に掲示板を設置し掲示する。

(3) 場所取り、テントの設営、横断幕・のぼり等の設置について

場所取りについては、15日(金)8:30以降とし、それ以前に場所取りをしてはいけない。

○メインスタンド

・メインスタンド及びサイドスタンド(メインスタンドの両サイド)へは、横断幕・のぼり・テントなどの設置を厳禁する。

○サイド芝生席

・横断幕は手前フェンス及び後方フェンスへ設置してもよいが、のぼりは後方の手すりのみとする。また、テントは設置してもよい。

○バックスタンド(芝生席を含む)

・横断幕のみ手前のフェンスに設置してもよい。また、中段より上の手すりに横断幕を設置する場合は通路をふさぐようなことのないよう十分注意すること。

・のぼりは、バックスタンド最上段フェンスのみ設置してもよい。

・バックストレート外、走幅跳・三段跳ピットに隣接する芝生席は、場所取りおよびテント設置はできない。また、中段より上のスタンドにはテントを設置してもよいが、通路をふさぐことのないよう十分注意すること。

(4) 応援はスタンドで行い、集団での連呼応援は、自粛すること。

(5) 競技中における事故・負傷については応急措置のみを行う。

(6) 各チーム(学校)の控え場所及びスタンドの清掃は、監督・顧問・キャプテンの指示により確実に行い、各学校で出たごみは、確実に持ち帰ること。

また、次の割り当てにて競技終了後の清掃を行う。

15日(金)                      有田以南の各校

16日(土)                      紀北地区の各校

17日(日)                      和歌山市・海南地区の各校

(7) 競技エリア内に携帯電話等の通信機器を持ち込まないこと。

(8) 貴重品・荷物類は各自で管理し、盗難等十分注意すること。

(9) 通行禁止・使用禁止の掲示のある場合は、遵守すること。